



日装連新聞

10月号 2023 令和5年 No.557

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

CSR・CSV~ESG・SDGs・DX

繋ぐ室内装飾事業協同組合

情報・流通委員会 関好文委員長

SDGsに関する企業意識
帝国データバンクの調査によると「大企業」ではSDGsに積極的な企業が68.6%で、「中小企業」は48.9%のうち「小規模企業」は42%と大企業を下回っている。積極的な企業を業別にみると、「農・林・水産」が72.6%で最も高く、「運輸・倉庫」の53.7%に次いで「建設業」は52.1%となっている。SDGsの17目標のうち、最も力を入れている項目および取り組み

たい項目では、「働きがいも経済成長も」が最も高く、いずれの項目でも「つくる責任つかう責任」や「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」が上位となっている。SDGsの取組みによる効果について、「企業イメージの向上」が37.2%でトップとなり、「従業員のモチベーションの向上」(31.4%)と続き、「採用活動におけるプラス効果」も上位項目に入ると、企業価値の向上に関する効果が目立っている。

また、1割超の企業が「売り上げの増加」をあげており、社会課題の解決と事業の成長を両立している事例もある。企業の66.5%が取組みによる効果を実感している結果となっている。SDGsの達成に向けた企業の取組みは単なる社会課題解決に向けた貢献だけでなく、企業価値の向上やビジネスチャンスの獲得にもつながり、SDGsを通じて社会の課題を認知することで経営リスクの回避につなが

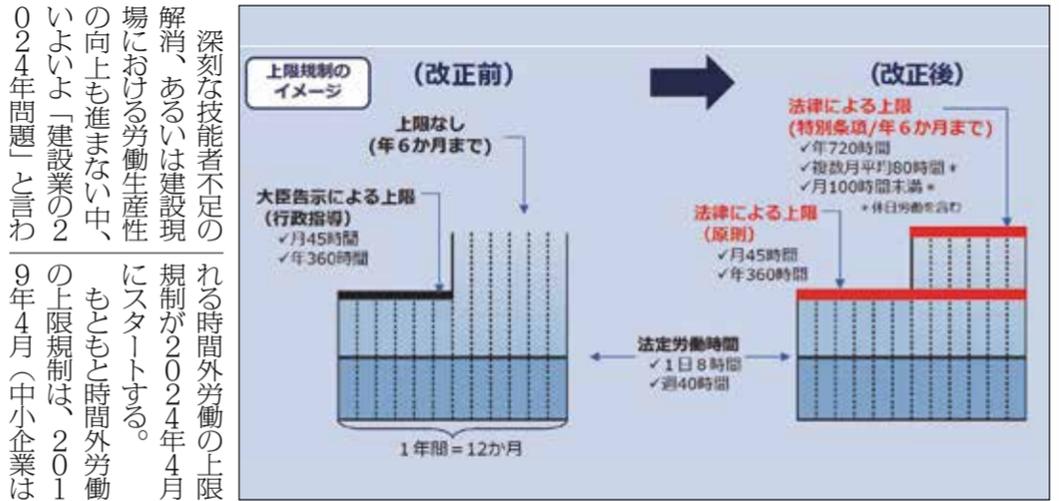
り、企業の持続可能な成長も期待できる。しかし、中小企業からは「どのように対応すれば良いか分からない」という目標が大きすぎない、「費用面・人材面での余裕がない」などといった声も多い。**アスベストとホルムアルデヒドの教訓**
アスベストは安価で入手でき、耐火性、断熱性、防音性、絶縁性などに優れているため、建材製品や工業製品の材料として多用された。(2面に続く)

大阪万博(2025年開催)のパビリオン建設が入札不調に陥っている理由の一つもこの時間外労働の上限規制とされている。この規制とされている期間に合わない可能性のあるからだ。大阪万博のような特別な物件にとどまらず、一般的な建物についても同様に、当初の工期が後ろ倒しになることが予想される。そうなる場合、もっとも負担がかかってくるのが最終工程を担う内装仕上業だ。あらゆる工程で少しずつ後ろ倒しが積み重なっていき、内装仕上の段階では大きな遅れになってしまふ。これまではそれこそ職人をかき集め、時間外労働を厭わず対応してきたが、上限規制がはじまれば定められた工期で仕上げるのは不可能となる。それでも仕上げようとするれば、さらに人工

を増やし割増賃金を支払うしかない。当然ながら当初の見積金額では収まらなくなる。日装連では、こうした問題への対処の要望を国土交通大臣に対して行ったが(本紙8月号1面に掲載)、内装仕上業者それぞれが、元請事業者へ事情を説明し、契約の在り方を変えていく必要があるのではないか。例えば、工期の明確化である。これまでは前工程の遅れのしわ寄せも背負ってきたが、今後は内装仕上のみの工期を明確に定め、その契約通りに進めていくことを元請業者に予め表明する。それでも引き渡しに間に合わせる必要がある場合は再契約を行うべきである。再契約では追加となる人工数、時間外労働の割増賃金などを計上する。もちろん、元請業者に対してこうした要求をするのは難しいところではあるが、内装仕上業界の健全なる発展のために、この第一歩は踏み出さなくてはならない。

建設業の2024年問題

迫る時間外労働の上限規制 内装仕上業に与える影響とは



2020年4月に施行されたものが、建設業は急な改善は難しいとの判断で、5年間の猶予期間が与えられていたわけだが、その期限を迎える。その規制内容とは、事業者が「法定労働時間(1日8時間、週40時間)を超えて時間外労働や休日労働をさせる場合、労働基準法第36条に基づき労使協定を締結し、所轄労働基準監督署長へ届出を行った上で労働させていたが、これまでは大臣告示(行政指導)のため時間外労働の上限があいまいだった。それが法改正によって上限を明確化(月間45時間、年間360時間)としたのだ(特別な事情がある場合は、労使が合意する場合は年間720時間に延長でき

る。ただし月100時間以内、時間外労働が月45時間を超えられるのは年6回まで、2ヶ月平均80時間以内など細かな規定あり)。また賃金も時間外労働は25%以上、深夜の場合はさらに25%以上の割増となる。これに違反した場合、6ヶ月以下の懲役、または一人当たり30万円以下の罰金というかなり厳しい罰則が課せられる。さて、5年間の猶予をもらった建設業だが、その間に生産性の向上や人材確保・育成といった対策が進んだという実感は、内装仕上業のみならず、建設業全体でもほぼ感じ

ていない。今後もしも改善されないまま2024年4月を迎えてしまふのは、残念ながら避けられない情勢だ。日装連では、こうした問題への対処の要望を国土交通大臣に対して行ったが(本紙8月号1面に掲載)、内装仕上業者それぞれが、元請事業者へ事情を説明し、契約の在り方を変えていく必要があるのではないか。例えば、工期の明確化である。これまでは前工程の遅れのしわ寄せも背負ってきたが、今後は内装仕上のみの工期を明確に定め、その契約通りに進めていくことを元請業者に予め表明する。それでも引き渡しに間に合わせる必要がある場合は再契約を行うべきである。再契約では追加となる人工数、時間外労働の割増賃金などを計上する。もちろん、元請業者に対してこうした要求をするのは難しいところではあるが、内装仕上業界の健全なる発展のために、この第一歩は踏み出さなくてはならない。

主なニュース

- 3面 連載「防災品で安全・安心な生活を」
公益財団法人日本防災協会
日リ協コラム34
- 4面 シリーズ アスベスト関連規制
談話室 埼玉組合副理事長
- 8面 最前線探訪85
秋田県室内装飾事業協同組合



Sumiko Honda
25th

Collection 2023
「光をあつめて 影ひかる」
Gather the light and cast shadows



雨音が過ぎて
樹も花も草も
待ちわびた陽
そして・・・
影さえも光りだす



Sumiko Honda
ブランドサイトはこちら

株式会社川島織物セルコン

https://www.kawashimaselkon.co.jp

弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

ショールーム showroom

- 東京ショールーム
〒135-0061
東京都江東区豊洲5-6-15
NBF豊洲ガーデンフロント6F
TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム
〒530-0011
大阪府大阪市北区大深町4-20
グランフロント大阪タワーA12F
TEL:06-6733-1310
- 札幌ショールーム TEL.011-330-1777
さいたまショールーム TEL.048-658-2312
名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
京都ショールーム TEL.075-330-0087
福岡ショールーム TEL.092-452-8118

川島織物セルコンは、
エコ・ファースト企業に
認定されました。
ECO FIRST



日装連会議録

常任理事会

9月15日開催

ラベル支給実績は 前年比大幅増加

全国組合理事長会の内容を協議

日装連は、9月15日13時より、日装連会議室において常任理事会を開催した。

まず初めに小坂田理事長より挨拶が行われ、続いて会議次第に則り討議がなされた。

報告事項

①9月15日時点での各種ラベルの支給実績について
前年同月比で防炎ラベルが116.7%となり、5月からの防炎ラベル値上げにともなう駆け込み需要により上期は前年を大きく上回る数字となった。一方の敷物ラベルについては前年同月比で95.5%と前年をやや下回る結果となっている。また壁装ラベルについては値上げが10月から行われることから在庫分としての注文が増え、前年同月比133.1%と前年を大きく上回る支給実績となった。

全ラベル合計は前年同月比120.9%となったとの報告がなされた。

また併せてコロナ以前の2019年度との比較が参考として報告され、前年同月対比で防炎ラベル83.4%、敷物ラベル63.2%、壁装ラベル84.6%、全ラベル合計で82.4%となり、コロナ以前の水準とはおおよそ乖離があることが伝えられた。

②各委員会報告について
・総務委員会：昨年度からの継続事業として進めている技能検定実態調査の実施へ向け、アンケート調査案がようやく完成した旨の報告がなされた。これをを受け、次回10月の総務委員会にて最終確認を行い、調査実施をしていくこととした。また併せて2023年度上期の中間決算報告の承認も行うこととして報告がなされた。

・情報・流通委員会：日装連HPのリニューアルについて、リリースに向けて継続して準備を進めているとの報告がなされた。また新聞についても新たな企画等についてさまざまな意見を出し合い議論をおこなっているとした。

・青年部 次世代委員会：全国青年部・次世代代表者会議の当日の式次第(案)について説明が行われた。今回は短い時間ではあるが、ジャパンテックス見学会を行う旨の報告がなされた。次回は10月の委員会ですらに内容を精査し、11月の当日へ向け準備を進めていくこととした。

・日ID・教育資格委員会：前回開催の委員会にて議論された内容を修正、反映させた日ID試験実施要領や試験問題を基に10月12日の委員会ですらに議論を進めていくこととしている報告がなされた。また厚労省認定の日ID資格についても折衝を継続しておこなっていることが併せて報告された。

審議事項

①全国組合理事長会に
まず開催要領(案)の流れについて説明がなされ、具体的な内容についての審議が行われた。はじめに各会の開会挨拶等の役割分担が行われ、各副理事長の割り振りがされた。次に講演会の講師についての人選が行われ、国土交通省不動産・建設経済局建設市場整備課の宮沢課長へ依頼することとした。続いて招待者リスト(案)について精査が行われ、これを基に開催案内の発送準備を進めることとした。

②各組周年記念式典について
今年度から次年度にかけて各組周年記念式典行事が多く重なることから、小坂田理事長より副理事長5名を含め式典出席の振り分けをお願いしたいとの要請があった。これを受け、現時点で決定できる範囲で人選を行った。

③特定技能外国人制度
各組合の特定技能外国人受入者数が増加していることが報告されている。具体的には日装連組合員証明書の発行件数が195社、受入企業が103社、受入人数が196名となっている。最近では毎月10名程度増えている状況であるとの説明がなされた。

また権津副理事長より可能な限りブロック会等で特定技能外国人制度についての制度設

計説明ができるよう計画をしていく旨の報告がなされた。

力月間の研修コースを実施している。さらにベトナム現地の各短大をまわって特定技能外国人制度の説明と内装職PRのための事業を実施することについて審議が行われた。現在行われているベトナム現地での研修コース同様、JACの支援事業の一環としての計画

登録内装仕上工事基幹技能者講習

名古屋会場、大阪会場で開催 4会場で計26名が合格

日装連、全室協、ジエイシフの内装3団体で運営する登録内装工事基幹技能者推進協議会は、「登録内装仕上工事基幹技能者講習」の名古屋会場(8月30日・9月1日・ウインクあいち)、および大阪会場(9月14日・16日・エルおおさか)に

また登録内装工事基幹技能者推進協議会では、9月20日に登録基幹技能者試験・講習委員会を開催し、今年度開催した久留米会場、名古屋会場、東京会場、大阪会場の合格判定を行った。

その結果、日装連関連では久留米会場で1名、東京会場で10名、

より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】
小坂田達朗(理事長・大阪)、関山豊光(副理事長・福岡)、宮本外次(副理事長・石川)、鈴木英治(副理事長・愛知)、権津雅夫(副理事長・東京)、竹内剛(副理事長・広島)、大和田謙介(事務局・日装連)

名古屋会場で5名、大阪会場で10名の計26名が合格した。

なお「登録基幹技能者」とは、熟達した作業能力、現場を効率的にまとめるマネジメント能力、および豊富な知識を備え、かつ専門工事関連団体が主催する講習を受修すると建設キャリアアップシステムの上位レベル(ゴールドカード)となる。また同技能者が在籍する会社は、経営事項審査で3点(一人当たり)の評価ポイントが加算されるメリットがある。

「登録内装仕上工事基幹技能者」に認定されると建設キャリアアップシステムの上位レベル(ゴールドカード)となる。また同技能者が在籍する会社は、経営事項審査で3点(一人当たり)の評価ポイントが加算されるメリットがある。

(1面から)
またホルムアルデヒドも安価で使いやすい化学物質であるため、あらゆる樹脂や塗料、接着剤の原料や添加剤として用いられ、合板や集成材などを貼り合わせるための接着剤や、壁紙を貼るための接着剤、衣服の防縮・防シワ・形態安定加工などにも用いられていた。

影響があるかを考慮した事業展開をはじめている。

SDGsとDX
DXは、デジタル技術やデータの活用によって、企業の製品・サービスやビジネスモデルを変革すること、市場構造の変化や社会課題の解決の可能性があり、持続可能な社会の実現に向けた目標を定めたSDGsの達成のために、DXが果たす役割は大きいといえる。特にコロナ禍によってリモートワーク等のデジタル化は「やらざるを得ない」ものに変わってしまった。コロナ禍で加速したSDGsとDXは今後一層進み、建築業界においてもAI活用の職長会議の議事録作成や工程管理、BIMによる施工

管理などさまざまな取組が起きている。

■次に繋ぐ
単組に所属する組合員はすでにSDGsの取組の中にあり、積極的にSDGsを推進して、社会にとって必要不可欠な事業者となるチャンスがある。組合がSDGs推進のプラットフォームとなり組合員の推進を支援していく、小規模事業者や一人親方のSDGsの取組が可能となり、内装仕上げ業界のさらなる発展の礎として次代に繋いでいくことが出来る。

*参照：「SDGsに関する企業の意識調査(2022年)」(TDB)

登録内装仕上工事基幹技能者講習 合格者 (順不同・敬称略)

組合	氏名	事業所
久留米会場		
福岡	平井 源太	蒼井装飾
東京会場		
千葉	金城 秀明	(株)双葉アメニティ
三多摩	岩崎 幸平	(株)ROOMS
三多摩	加藤 哲朗	(有)ティップ
神奈川	平林 祐介	(株)和光商会
静岡	近藤 正剛	(有)インテリアコンドー
日装連	宮本 宣夫	インテリア宮本
日装連	小野 祐策	(株)Yテック
日装連	高橋 勝希	(株)PROMINENCE
日装連	最上 輝也	(有)小野内装
日装連	高島 宏	(株)彩心堂
名古屋会場		
富山	竹田 英樹	(株)森建築
岐阜	三品 哲男	杉将ワークス(株)
三重	白木 洋輔	アサミ装飾
日装連	藤崎 稔也	ミサワホーム中部建設(株)
日装連	藤川 憲一	インテリア DOME
大阪会場		
北海道	福岡 敬晃	(株)美光インテリア
京都	柴田 諒	(株)柴田建築
京都	松本 拓也	松本建築
大阪	文元 時弘	東イン(株)
大阪	渡部 浩二	(有)ダイトク建築
大阪	林 英樹	(有)林商店
しまね	濱岡 裕太	(株)PROCEED
しまね	小林 徹	(株)PROCEED
岡山	中山 智之	(株)中山装飾岡山
日装連	佐藤 公一	神戸ハウジング(株)

用語解説



大阪会場



日リ協コラム ③4

認知症生活者のリフォームは
細やかな配慮が必要です

日リ協事業本部には会員様からさまざまな問合せ相談などがあります。補助金や資格制度のこと、アスベスト対応のこと、研修の要望、そして高齢者対応などです。

先日のご相談は「認知症の方の対応はどうすればよいか」でした。その内容は、事前に電話で訪問日時のアポイントを取ったにも関わらず留守であったり、前回の打合せ内容をまったく覚えていなかったりするお客様で、認知症ではないかと思うほどのように対応すればよいか、というものでした。また工事を行う上でのアドバイスも求められました。

確かに日本では認知症やMCI（軽度認知障害）の方は急激に増加しており、認知症総数は2020年に96万人であったものが2070年には2828万人へ増加、2020年から2070年の50年間で、男女とも約3倍になることが見込まれています。また推計では2040年には65歳以上の高齢者層の46・3%が認知症となる可能性が予測され、日常的に接する人々の多数は程度の差はあれど症状を持たれていることとなります。従って現時点においてお客様が認知症の症状を持つ方であるケースも多くなっています。

ご存知のとおり、認知症は「物忘れがひどい」というような軽度の方から徘徊・せん妄・暴力行為などの重度の方までさまざまです。体調や精神状態によって日差・日内変動（日によって、また日は時間によって症状が

変わる）もあります。記憶や判断の能力は困難になっていきますが、自尊心や自尊心、羞恥心などはすくには失いませんので軽度の方などは普通に会話ができたと見ても変わった様子が見えませんが、それゆえに先述のような事例は増えていくでしょうし、工事において「こんなはずではない」「こんなはずではない」といった「工事の契約なんてしていない」などのトラブルケースも予想されます。

では、そのような事態に陥らないために、変わる（）もあり。また住宅改修など必要な工事を良好に行うためにはどうすれば良いでしょうか。事業本部から相談があった会員様へお伝えしたポイントは以下の通りです。

加速度的に超高齢社会が拡大しますが、高齢者がいつまでも自宅「ふつうの暮らし」を安心して続けるにはインテリアリフォームによる個別スペック化が重要です。どうか皆様の技術・知識で地域社会をご支援いただけますことを切に願っております。

防災品で安全・安心な生活を⑧

防災ラベルを譲渡したり、融通する事は禁じられています。

公益財団法人 日本防災協会

（防災ラベルの譲渡・融通は認められません）

防災物品を使用することは火災の拡大防止の面で非常に重要ですが、防災物品の性能は外観では判別がつかいません。防災ラベルの表示はその物品に防災性能があることを示す唯一の証明となりますので、防災ラベルの貼付は重要であり、その表示責任は防災ラベルに記載されている「消防庁登録番号」に該当する会社や個人にあります（図一参照）。

譲渡したり、融通したりして、第三者が他人の消防庁登録番号が記載された防災ラベルを使用することは、この表示責任の不明確化を招き、防災表示制度の根本を揺るがす事となりますので絶対にしないでください。

防災ラベルが第三者に使用された場合、登録番号該当者の責任が問われることとなりますので、確実に防災ラベルの保管・管理をしていただく必要があります。

また、登録された下請け工場にラベルを渡すことは認められてお

りませんが、下請け工場の管理については、登録番号該当者がしっかりと管理する必要があります。

尚、次のような場合も認められませんので御注意ください。

①縫製業者が防災カーテン作成を受注したので、防災カーテンの生地を購入した先から防災ラベルをもらい、カーテン縫製時に縫い付けて納入した。

②ネット通販で防災タイルカーペットを購入した際、防災ラベルも一緒に購入出来たので、そのラベルを取り付けた。

図3 防災ラベル等使用報告書（記入例）

日装連行事

- 10月 総務委員会 18日 常任理事会
- 11月 常任理事会、第226回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会 14日 青年部 全国代表者会議 15日 15日 JAPAN TEX2023 21日 建設マスター顕彰式典 同日 日本防災協会理事長表彰
- 2024年6月 5日 常任理事会、第227回理事会、第58回通常総会・第228回理事会、懇親会 28日～30日【仙台】登録内装仕上工事基幹技能者講習

- ◆日時の約束や打合せの内容は、必ず紙に分かりやすく書いて渡します。紙を紛失してしまうようなら、了解を得て見やすい場所に貼らせてもらいます。
- ◆打合せや工事作業で訪問する人の顔写真と苗字がプリントされた紙を渡しておきます。
- ◆ご本人の理解や判断が少しでも難しいと思ったら、非同居であってもご家族に連絡をしてキーパーソンとなる人の判断に委ねます。
- ◆認知症の方は“変化”を望みません。あまり大きなイメージチェンジを行わないプランを立てます。
- ◆工事作業においては、あらかじめ社内で認知症生活者対応ルールを定めて、作業者をはじめとして協力業者にルール順守を徹底してもらいます。
- ◆認知症の方は工事騒音により穏やかな環境が乱されると症状が悪化することを知っておきます。
- ◆介護保険利用者であれば担当ケアマネジャーにも相談や報告を行います。
- ◆工程組みにおいては、通院日やデイサービスなどで不在となることを考慮します。
- ◆使用する仕上げ材は、打合せ時にサンプルを見せたくうえで引渡し時まで生活者に預けます。
- ◆社内で認知症について研修されることをお奨めします。 など

建設業界の皆様へ 10月は加入促進強化月間です
国が作った退職金制度、建退共に参加しませんか
福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です

建退共の掛金が
電子申請で
納付可能になりました

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与

- 加入できる事業主
建設業を営む事業主
- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方
- 掛金は
月額 320円

- 特長
- 法律に基づき運営される国が作った制度
 - 建退共に参加し、履行している場合は、「経営事項審査」で加点評価
 - 国からの財政上の支援（国の助成により掛金の一部が免除）
 - 掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）
 - 複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
 - 加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

シリーズ アスベスト関連規制

受注したりフォーム工事は 事前調査が必要か不要か

10月より、いよいよ解体・リフォーム工事における改修前の事前調査で、石綿含有建材調査者による調査が義務付けられることになった。リフォーム工事を元請けとして受注した場合には、「石綿含有建材調査者講習」を修了した社員が調査を行うか、外注で石綿含有建材調査者に調査を依頼する必要がある。ますます厳格化され

る事前調査であるが、それでは実際にどのような流れで事前調査を行うこととなるのか、具体的な事例で解説していきたい。

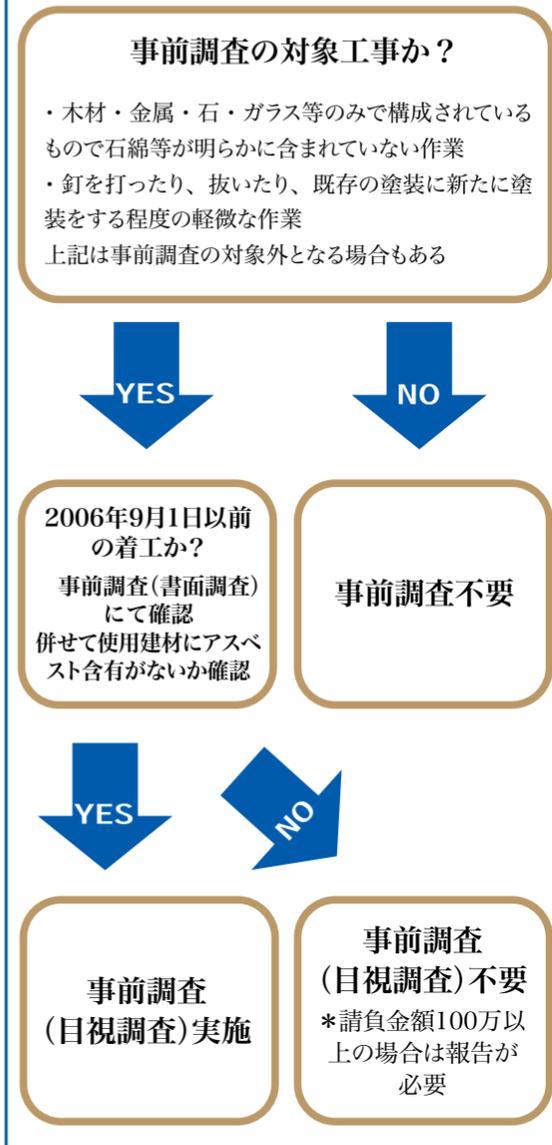
◆ ここでは築30年以上の建物に対する受注金額120万円の浴室リフォームと仮定する。このリフォーム工事に事前調査が必要かどうかは、左のフローのように二段階で判断することとなる。

一つ目の判断基準が工事内容と規模である。基本的に木材や金属、石のみで構成される浴室リフォームは軽微とはいえないため、事前調査が必要となる。

二つ目に時期である。浴室リフォームを行う建物の着工時期が2006年9月1日以前か以降かである。2006年9月1日からは石綿の使用が全面禁止となったため、それ以降に着工された建物については事前調査が不要となる(ただし請負金額100万円以上の場合には報告が必要となる)。

「ソコイタリ」シリーズは、日本人の美意識「底至(そこいた)り」に基づいた意匠へのこだわりと創意工夫をコンセプトとした「音の情景」を意味する「ソコイタリサウンドスケープ」のデザインは、心地よい揺らぎの瀬の音から発想した「地模様」と、力強くうねる波の音を想起させる「勢波文(せいいはもん)」の2柄で構成、繊細なグラデーション表現やポリリウムを追求したカービング技法のような表現が施されている。

事前調査の実施要否フロー



談話室

「自分を育てるのは自分」

埼玉組合副理事長 間山 聡

最終ホール18番PAR4。ここをホギーで上げれば初めての夢の70台。フェアウェイは狭く、右には大きく池が広がっている。ドライバーで攻め抜くか? 距離を落として安全策か? もしミスをしたとしても帰りの車中どちらが後悔しないだろうか……。

「攻めろよ」。そう心に決め手にしたクラブはドライバー。緊張しながら打った打球は大きく曲がって右の池へ吸い込まれた。終わったか。やはり刻めば良かったか。気落ちしながら池の手前

で3打目をセットした。残り約200ヤード。右はすべてOBゾーン。ここからグリーンオンさせる確率は限りなく低い。何とか打てオンさせて1パットでいきなすがそれも無理だろう。そんな気持ちでアドレスを取り、打とうとしたその時、「攻めろ! 何でも一度攻めなさい! 一回失敗しただけで諦めるな!」と夕陽に照らされてほかに輝いている真白なボールから、声が聞こえた気がした。そうだ、いつも自分はこうだった。弱気になって早く諦め

て……。よし! やってやる!。クラブをクリークに持ち替えて力の限り振り抜いた。ボールは今まで見たこともないような綺麗な放物線を描きながら、まるでスローモーションのようにグリーンに落ちていった。高なる胸を抑えながらボールをマークし、「ありがと。君のおかげで最高の球が打てたよ」とボールを見つめてそっとつぶやき空を見上げた。その後の2パットはあまり覚えていない。

◆ 「いつも自分を信じるのが、自分を育てるのは自分」、この時からいつも心に灯している想いです。父の跡を継いで13年。現在ほりフォーム会社として家のことを何でも相談できる「ハウズドクター」として奮闘しています。しかし、今までのやり方だと最近は大手などの競合相手に負けることが多くなってきました。「地域の方の家を守る!」という軸はぶらさず、時代に合わせた新しいサービスとして「ベトリフォーム」、「リノベーション事業」、「環境リフォーム」に力を入れ、攻めの姿勢で次世代の柱を育てて行く所存です。あの時、ボールから教えてもらった熱い想いと共!



「地模様」と「勢波文」の組み合わせ

業界情報アラカルト

「ソコイタリサウンドスケープ」発売

東リ

ウチとソトを曖昧につなぐ

屋内外での使用を想定した耐候性をもつ防滑性ビニル床シート

INLAID MIX style MS

インレイドミックス style MS

4,900円/㎡ 屋内外対応 防滑性 防カビ

田島ルーフィング株式会社 <https://tajima.jp> **TAJIMA**

The 42nd 日本最大級の国際インテリア見本市

ワンストップで楽しめる
建築+インテリアWEEK

JAPANTEX 2023

INTERIOR TREND SHOW

2023.11.15 [WED]-17 [FRI] 東京ビッグサイト 東4ホール 10:00-17:00

Web事前登録で無料入場いただけます。▶  www.japantex.jp



- NIF・YOUNG TEXTILE 2023
テキスタイルデザインを行う大学等の卒業制作等の作品展示
- Interior Design Competition
インテリアの可能性を自由な発想で表現した作品を募集するデザインコンペ
- Skill Competition
第34回ジェイシフ全国技能競技大会
- Windows Paradise
暮らしの楽しみ方とノウハウが体験できるエリア。
- Interior Trend Square
国内外ファブリックメーカーの新作が一堂に会する人気の企画。
- ファクトリーアウトレット
掘り出しものが見つかるかも? (PayPayが使えます)

合同開催 **Japan Home & Building Show 2023**
The 8th Asia Furnishing Fair 2023

インテリアトークセッション&セミナープログラム

<p>11.15 [WED] 11:00→11:40</p> <p>インテリアコーディネーター、その先へ トータルプロデュースで広がるビジネス</p> <p>住宅のインテリアコーディネート業務に留まらず、その先のビジネス展開へ。</p> <p> 荒井詩乃 CHIC INTERIOR PLANNING 主宰、インテリアコーディネーター</p>	<p>11.16 [THU] 11:00→11:40</p> <p>日本のインテリアカーテン ファブリックの独自性</p> <p>ポリエステルに特化した日本のカーテンファブリックを環境配慮の視点も含めながらご紹介。リサイクルの可能性も考えてみたいと思います。</p> <p> 大場麻美 (一社)日本テキスタイルデザイン協会(TDA)代表理事、(株)Fab・4・Works代表取締役</p>	<p>11.17 [FRI] 11:00→11:40</p> <p>エシカルなインテリアの実践 インテリアの職能者が考えるサステナビリティとは?</p> <p> 富田恵子 IDMエシカルなインテリア研究会代表、(公社)日本インテリアデザイナー協会(JID)理事</p>
<p>12:10→12:50</p> <p>ウィンドトリートメントの未来図 ～スタイリングプロ20年の傾向と対策から、これからの窓装飾を考える～</p> <p> 越川洋平 インテリアスタイリングプロ代表 (株)オープンインターナショナル代表取締役</p> <p> 中島淳子 英国インテリアデザイン協会(BIID)正会員 山梨県インテリアコーディネーター協会会長</p>	<p>12:30→13:30</p> <p>“全じゅうたん”はメッチャ住みやすい! 友近さんがカーペットの魅力を語ります。</p> <p> 友近 芸人・タレント。1973年8月生まれ。愛媛県出身。2000年デビュー。03年にNHK新人演芸大賞で大賞を受賞するなど、お笑い芸人として活動する一方、女優として舞台、テレビドラマ、映画などの話題作に多数出演。</p> <p> 永田鉄平 日本カーペット工業組合理事長 住江織物(株)代表取締役社長</p>	<p>12:10→12:50</p> <p>600万人が使うRoomClipから紐解く、Well-Beingを意識した消費者がこだわるリフォームニーズ最前線</p> <p>ライフスタイルの変化から読み解く、多様化する住まいのあり方</p> <p> 川本太郎 ルームクラブ(株)執行役員CBO、住文化研究所 所長</p>
<p>13:20→14:00</p> <p>INTERIOR DE DIET インテリア デ ザ イ エ ッ ト</p> <p>インテリアでウェルビーイング健康から理想のインテリアを考えると暮らし方が変わり、美しく変身。</p> <p> 町田ひろ子 (株)町田ひろ子アカデミー 代表取締役、(公社)インテリア産業協会 関東甲信越支部支部長、(一社)全国産業 人能力開発団体連合会 会長</p>	<p>14:00→14:40</p> <p>「新しい生活様式」に適したビジネス空間設計と建材選定</p> <p>施主とデザインファームそれぞれの視点から語る、コロナ禍がもたらした変化とは。</p> <p> 今村 剛 (株)DE-SIGNグループ 取締役 (株)ディー・サイン 取締役 一級建築士・花火師</p> <p> 上原 郁磨 SBテクノロジー(株)、執行役員CMO セールス&マーケティング本部本部長</p> <p> 中沢 剛 Material Bank Japanを運営するDesign Future Japan(株)CEO。</p>	<p>13:20→14:00</p> <p>空間アイデンティティとは? 空間デザインにおける「らしさ」の表現手段</p> <p> 大西 亮 (株)乃村工藝社 デザインディレクター</p>
<p>14:30→15:10</p> <p>アップジェネレーション 一変わる色彩感覚ー</p> <p>調査から読み解く「心地よいカラー」とは</p> <p> 武田里美 (一社)日本流行色協会(JAFCA)カラートレンドR&D カラープランナー、2016年より、自動車に関する調査やイベントを主に、アパレルやプロダクト・インテリアのカラートレンド調査・分析・予測、カラー戦略策定、色彩教育に携わる。</p> <p>15:40～ インテリアデザインコンペ表彰式</p>	<p>15:10→15:50</p> <p>照明デザイナーのつかいかた教えます。 そろそろ光の専門家をつかってみませんか?</p> <p> 長根 寛 照明デザイナー つなぐデザインマネジメント(同)代表</p>	<p>14:30→15:10</p> <p>風景の響き、詩情から 一風景のストーリーを紡ぎ出すデザイン創造ー</p> <p>(株)落合守征デザインプロジェクト代表取締役。建築、インテリア、プロダクト、ブランドデザインなど、その詩的で大胆な創作活動により、国内外50以上の主要なデザイン賞を受賞し、世界的に高い評価を受けています。</p> <p> 落合守征</p> <p>15:40→16:20</p> <p>カメラを通したインテリアデザインの遍歴</p> <p>フォトグラファーとデザイナーの視点から語り合う</p> <p> 仲佐 猛 (株)ナカサアンドパートナーズ 代表取締役</p> <p> 飯島直樹 飯島直樹 デザイン室</p> <p>■会場/セミナー会場 ■定員100名 ■入場無料 ※都合により講師及びテーマが変更になる場合があります。予めご了承ください。 ※席には限りがありますので、お早めにご来場ください。</p>

北から南へ
組単連日装
レポート

Sep. 2023

9

北海道ブロック

北海道

1日 建設キャリアアップシステムへの登録状況について組合員アンケート

26日 建設キャリアアップシステムへの登録状況と

東北ブロック

青森

14日 対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。

5日、6日 壁装技能検

岩手

21日 2023年度第4回理事会開催。終了後、組合HPに掲載するListgramの指導を理事3名が受ける。

宮城

6日 防災・壁装施工管理講習会。講師・橋本友一氏。49名が受講。

15日 組合員へCCUS登録状況アンケート調査願いを送信。

茨城

19日 白田理事長 組合事務所執務 打合せ。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏出席。

栃木

3日 令和5年度技能検定「壁装」学科試験。

4日 上田理事長及び事務局において、令和5年8月の組合収支状況及びラベ

群馬

4日 重要文化財工事日久米邸移築に伴う内装工事

千葉

3日 令和5年度前期技能検定学科試験(表装)。

22日 組合親睦ゴルフコンペ。組合員、賛助会員17名が参加。

福島

福島

1日 本田勝秋氏瑞雲賞光章受賞祝賀会。31名出席。

9日 防災業務講習会。講師・角田龍一 副理事長。58名(更新49名・新規9名)が受講。

秋田

秋田

21日 秋田県中小企業団体中央会からの取材を中村理事長が対応。

27日 日装連新聞の取材を中村理事長が対応。

山形

20日 組合新規加入者の為、防火壁装講習会並びに防災業務講習会。講師・野口理事長。1名受講。

関東ブロック

☆14日 日装連関東ブロック会事務局代表者会議開催。

22日 日装連関東ブロック会臨時理事長会開催。

茨城

9日 栃木県技能検定「壁装」学科試験。

19日 青年部視察旅行の打ち合わせ。

群馬

9日 重要文化財工事日久米邸移築に伴う内装工事

千葉

3日 令和5年度前期技能検定学科試験(表装)。

群馬

4日 重要文化財工事日久米邸移築に伴う内装工事

22日 組合親睦ゴルフコンペ。組合員、賛助会員17名が参加。

神奈川

神奈川

5日 電子契約・クラウド会計活用入門講習会。渡邊専務理事が出席。

6日 中小企業デジタルDX文化推進検討委員会。渡邊専務理事が出席。

二多摩

二多摩

12日 企画委員会開催。委員3名、他1名合計4名出席。内容：インテリアジヤナルvol.13編集会議。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

石川

6日 三役会を開催。三役4名(管理部長、西川副理事長、林副理事長、高野専務理事)が出席。

9日 北村大助理事野々市市議会議長就任祝賀会に出席。

福井

2日、3日 青年中央会近畿ブロック交流会(兵庫県)に西村副理事長が出席。

5日 創立50周年事業案の案内通知を組合員に発着案内持参。理事長、小

長野

20日 花岡副理事長、山崎事務局長が、11月1日開催の防災業務講習会、講師松本丸の内消防署署長補佐上條浩明氏と事前打合わせを実施。

北信越ブロック

29日 検定用職能請求額の確認。樋浦理事と事務局が出席。

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

21日 優秀施業者県知事表彰推薦の打合せ。事務局が出席。

富山

富山

8日 第6回三支部合同ゴルフ大会(監事・奥西支部)。20名参加。

新潟

新潟

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

埼玉

15日 青年部ボランティア活動。テーマ「地域の方々へ快適な空間の喜びを」。飯能市総合福祉センター「遊戯室」の長尺シート貼、図書室タイトルカーペット貼替。青年部会員10名参加。

22日 第3回情報委員会。間山委員長、田村顧問、林委員、植松氏、事務局が出席。

埼玉

28日 三役会を開催(Zoom併用)。大附理事長、嶋村副理事長、小池副理事長、間山副理事長、本木副理事長、出浦専務理事、事務局が出席。

同日 大附理事長組合事務所執務。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

東京

19日 広報委員会・環境研究会合同会議。委員長、副委員長、委員2名、事務局3名が出席。

20・21日 職長安全衛生責任者教育。組合員13社26名が参加、全員に修了証が交付された。

東京

20日 厚生委員会・次世代委員会合同会議。各委員長、理事長、委員3名、オプザーバー1名、事務局1名が参加。

28日 工事研究会。会員4名が出席。

神奈川

神奈川

5日 電子契約・クラウド会計活用入門講習会。渡邊専務理事が出席。

6日 中小企業デジタルDX文化推進検討委員会。渡邊専務理事が出席。

二多摩

二多摩

12日 企画委員会開催。委員3名、他1名合計4名出席。内容：インテリアジヤナルvol.13編集会議。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

石川

6日 三役会を開催。三役4名(管理部長、西川副理事長、林副理事長、高野専務理事)が出席。

9日 北村大助理事野々市市議会議長就任祝賀会に出席。

福井

2日、3日 青年中央会近畿ブロック交流会(兵庫県)に西村副理事長が出席。

5日 創立50周年事業案の案内通知を組合員に発着案内持参。理事長、小

長野

20日 花岡副理事長、山崎事務局長が、11月1日開催の防災業務講習会、講師松本丸の内消防署署長補佐上條浩明氏と事前打合わせを実施。

北信越ブロック

29日 検定用職能請求額の確認。樋浦理事と事務局が出席。

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

21日 優秀施業者県知事表彰推薦の打合せ。事務局が出席。

富山

富山

8日 第6回三支部合同ゴルフ大会(監事・奥西支部)。20名参加。

新潟

新潟

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

埼玉

15日 青年部ボランティア活動。テーマ「地域の方々へ快適な空間の喜びを」。飯能市総合福祉センター「遊戯室」の長尺シート貼、図書室タイトルカーペット貼替。青年部会員10名参加。

22日 第3回情報委員会。間山委員長、田村顧問、林委員、植松氏、事務局が出席。

埼玉

28日 三役会を開催(Zoom併用)。大附理事長、嶋村副理事長、小池副理事長、間山副理事長、本木副理事長、出浦専務理事、事務局が出席。

同日 大附理事長組合事務所執務。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

東京

19日 広報委員会・環境研究会合同会議。委員長、副委員長、委員2名、事務局3名が出席。

20・21日 職長安全衛生責任者教育。組合員13社26名が参加、全員に修了証が交付された。

東京

20日 厚生委員会・次世代委員会合同会議。各委員長、理事長、委員3名、オプザーバー1名、事務局1名が参加。

28日 工事研究会。会員4名が出席。

神奈川

神奈川

5日 電子契約・クラウド会計活用入門講習会。渡邊専務理事が出席。

6日 中小企業デジタルDX文化推進検討委員会。渡邊専務理事が出席。

二多摩

二多摩

12日 企画委員会開催。委員3名、他1名合計4名出席。内容：インテリアジヤナルvol.13編集会議。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

石川

6日 三役会を開催。三役4名(管理部長、西川副理事長、林副理事長、高野専務理事)が出席。

9日 北村大助理事野々市市議会議長就任祝賀会に出席。

福井

2日、3日 青年中央会近畿ブロック交流会(兵庫県)に西村副理事長が出席。

5日 創立50周年事業案の案内通知を組合員に発着案内持参。理事長、小

長野

20日 花岡副理事長、山崎事務局長が、11月1日開催の防災業務講習会、講師松本丸の内消防署署長補佐上條浩明氏と事前打合わせを実施。

北信越ブロック

29日 検定用職能請求額の確認。樋浦理事と事務局が出席。

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

21日 優秀施業者県知事表彰推薦の打合せ。事務局が出席。

富山

富山

8日 第6回三支部合同ゴルフ大会(監事・奥西支部)。20名参加。

新潟

新潟

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

埼玉

15日 青年部ボランティア活動。テーマ「地域の方々へ快適な空間の喜びを」。飯能市総合福祉センター「遊戯室」の長尺シート貼、図書室タイトルカーペット貼替。青年部会員10名参加。

22日 第3回情報委員会。間山委員長、田村顧問、林委員、植松氏、事務局が出席。

埼玉

28日 三役会を開催(Zoom併用)。大附理事長、嶋村副理事長、小池副理事長、間山副理事長、本木副理事長、出浦専務理事、事務局が出席。

同日 大附理事長組合事務所執務。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

東京

19日 広報委員会・環境研究会合同会議。委員長、副委員長、委員2名、事務局3名が出席。

20・21日 職長安全衛生責任者教育。組合員13社26名が参加、全員に修了証が交付された。

東京

20日 厚生委員会・次世代委員会合同会議。各委員長、理事長、委員3名、オプザーバー1名、事務局1名が参加。

28日 工事研究会。会員4名が出席。

神奈川

神奈川

5日 電子契約・クラウド会計活用入門講習会。渡邊専務理事が出席。

6日 中小企業デジタルDX文化推進検討委員会。渡邊専務理事が出席。

二多摩

二多摩

12日 企画委員会開催。委員3名、他1名合計4名出席。内容：インテリアジヤナルvol.13編集会議。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

石川

6日 三役会を開催。三役4名(管理部長、西川副理事長、林副理事長、高野専務理事)が出席。

9日 北村大助理事野々市市議会議長就任祝賀会に出席。

福井

2日、3日 青年中央会近畿ブロック交流会(兵庫県)に西村副理事長が出席。

5日 創立50周年事業案の案内通知を組合員に発着案内持参。理事長、小

長野

20日 花岡副理事長、山崎事務局長が、11月1日開催の防災業務講習会、講師松本丸の内消防署署長補佐上條浩明氏と事前打合わせを実施。

北信越ブロック

29日 検定用職能請求額の確認。樋浦理事と事務局が出席。

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

21日 優秀施業者県知事表彰推薦の打合せ。事務局が出席。

富山

富山

8日 第6回三支部合同ゴルフ大会(監事・奥西支部)。20名参加。

新潟

新潟

19日 情報・流通委員会(日装連)に坪合理事長が出席。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

埼玉

15日 青年部ボランティア活動。テーマ「地域の方々へ快適な空間の喜びを」。飯能市総合福祉センター「遊戯室」の長尺シート貼、図書室タイトルカーペット貼替。青年部会員10名参加。

22日 第3回情報委員会。間山委員長、田村顧問、林委員、植松氏、事務局が出席。

埼玉

28日 三役会を開催(Zoom併用)。大附理事長、嶋村副理事長、小池副理事長、間山副理事長、本木副理事長、出浦専務理事、事務局が出席。

同日 大附理事長組合事務所執務。

東京

7日 第172回防火壁装・防災業務講習会(再講習・新規)。講師・事務局早川氏。再講習31社34名、新規11社11名が受講。

13日 正・副理事長会。理事長、副理事長1名、専務理事が参加。

東京

19日 広報委員会・環境研究会合同会議。委員長、副委員長、委員2名、事務局3名が出席。

20・21日 職長安全衛生責任者教育。組合員13社26名が参加、全員に修了証が交付された。

東京

20日 厚生委員会・次世代委員会合同会議。各委員長、理事長、委員3名、オプザーバー1名、事務局1名が参加。

28日 工事研究会。会員4名が出席。

神奈川

神奈川

5日 電子契約・クラウド会計活用入門講習会。渡邊専務理事が出席。

6日 中小企業デジタルDX文化推進検討委員会。渡邊専務理事が出席。

二多摩

二多摩

12日 企画委員会開催。委員3名、他1名合計4名出席。内容：インテリアジヤナルvol.13編集会議。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

山梨

3日 令和5年度技能検定学科試験壁装。壁装1級1名、壁装2級1名が受検。

30日 「よまなし匠の技」伝承塾「開塾式」。山梨県技能士会連合会、桜井理事長が出席。

石川

6日 三役会を開催。三役4名(管理部長、西川副理事長、林副理事長、高野専務理事)が出席。

9日 北村大助理事野々市市議会議長就任祝賀会に出席。

福井

2日、3日 青年中央会近畿ブロック交流会(兵庫県)に西村副理事長が出席。

5日 創立50周年事業案の案内通知を組合員に発着案内持参。理事長、小



1972年(昭和47年)10月16日に設立された秋田組合は、昨年10月に創立50周年記念式典を開催した。

そして創立51年目となる2023年度、第51回通常総会にて新理事長に選任されたのが中村純也理事長(株中村産業)である。

現在52歳という中村理事長の就任にあわせ

て、鈴木高広副理事長(ハウスインテリア鈴木)、本間博幸専務理事(装飾ほんま)といった同世代の三役も就任、さらには事務局も世代交代し、組合運営のスリム化やDX化、情報発信強化といったさまざまな組合改革を実行している。

今号では設立50周年という一つの区切りを

新たな三役、事務局体制で組合運営の効率化図る

「秋田県は人口減少も高齢化率も全国一、二を争うような大変厳しい環境にあります。組合員数は38社、準組合員(ラベル会員)を合わせても65社という状況で、ラベル発行枚数も年々低下していますから、これまでと同じような運営をしてい



中村理事長

てはいずれ立ち行かなくなりそうです。一気には改革できませんが、まずは運営の効率化を図っていきたくと考えています」と語るのは中村理事長だ。

その中村理事長が、組合改革の第一歩として取り組んだのが理事会の在り方である。

秋田県は全国6番目の広さで、その約7割を森林が占めるなど交通の利便性もあまり良くない。組合の方針で理事はなるべく秋田県全域に配置するようにしているが、そのため理事会を開催するたびに交通費がかかることになる。時には宿泊が必要なケースも生じてしまう。規模的にも運営費に限られる秋田組合にあっては、こうした費用負担は非常に大きなものがある。

そこで中村理事長は、理事との連携をメール中心に行うように変更し、対面での理事会の回数を極力減らしていった。経費削減効果もその一つながら、



創立50周年記念式典の様様

「一つひとつは小さなことですが、それが積み重なるとコスト削減効果も大きくあります。すでに成果も表れてきています」



新ホームページ

このいわゆる組合運営のスリム化・DX化に重要な役割を担ったのが、今年度から事務局を引き継いだ熊谷さんの存在だ。IT系の仕事をしていた経歴もあることからデジタル関連に強く、在宅勤務にも対応できる。ちなみに今年7月にリニューアルオープンした秋田組合のホームページも熊谷さんが制作したものだ。

ニーズを捉えた研修会を企画 組合員数増強につなげる

「今年度は組合運営の改革によって、さらなる効率化やコスト抑制に取り組みでいきま

若手中心の三役とのやり取りは逆にスムーズになったという。

また組合員への連絡方法についても、これまでFAXで行っていたものをメールに転換した。すでに組合員の半数がメールに転換したそうだ。

さらに事務局の稼働日を月・火・木の週3日(水・金は在宅勤務)に減らして光熱費を抑制、それとともにラベル発行も予約制(以前は当日事務局に来て発行を求めるケースが多かった)を導入した。

この数年、秋田組合ではコロナ禍や創立50周年記念式典の準備などのため、技能検定トリアルや壁装講習会といった必須事業以外イベント・研修会が

ほとんどできていなかったという。

そこで来年度からは足場組立特別教育、玉掛け技能講習、有機溶剤作業主任者講習、アスベスト研修など組合員が求める研修・講習会を実施し、それによって収益も確保していく考えだ。

この他、しばらく取り組めていないボランティア活動も再開していくとのこと。

「こうした活動を行



トライアルの様子



ボランティア活動

っていくことが組合員増強の足掛かりになると思っています。現在の全国の組合では、ラベル会員制度の廃止によって組合員数の増加を実現するケースが目立っていますが、当組合はそれ以前に、内部体制の強化が必要だと考えています」

「また、組合には法改正や補助事業など任

事に関わる業界の情報が集まっています。組合員同士の情報交流も仕事に有益です。このような情報を得るだけでも組合に加入するメリットになります。そうした組合が持つ価値をしっかりとPRすることができれば、組合に興味を持ってもらえるはずですよ」

着実に進める情報発信の強化 最大の責務は若手の育成

さて、収益確保、組合員増強という構想を実現させるためのポイントとして中村理事長が掲げるのが情報発信と若手人材の育成だ。

情報発信に関して

「これまでは副理事長だった私がイベントの企画・運営を行ってきました。もちろん、今後も私や三役が先頭に立って行いますが、さまざまな事業を実行するためには、一緒にやってくれる若手が不可欠です。組合を継続させるためにも、次の世代の組合を背負って立つ若手を育てるのが、私の最大の責務だと思っています」

「今年で創立50周年を経て51年目となりますが、運営体制も刷新し、まさに設立1年目という心構えで新しい組合に改革していきたいと思っています」と語る中村理事長であ

カーペットタイル
[原着ポリプロピレン]
[全点環境配慮商品]

NT350
2023 - 2026

2023.9.14
NEW RELEASE

sangetsu
Joy of Design

23-26 NT350 デジタルカタログへ
株式会社 サンゲツ www.sangetsu.co.jp

あらゆる空間にソリューションを。
SUMINOE GROUP

81% 再生材比率
61% CO2削減率

ECOS NEO

環境への取り組み
YouTube動画 (5:43)

全300種類以上 エコマーク付き
水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

3R
令和4年度
資源循環技術・システム表彰
経済産業省産業技術環境局長賞

EcoPro Awards
2021
第4回エコプロアワード
経済産業大臣賞受賞

GPN Green Purchasing Network
第22回グリーン購入大賞
プラスチック資源循環特別部門 大賞 受賞